

消費者金融大手4社の状況等について

消費者金融大手4社の財務状況

○ 第3四半期決算(19/4~12)では、当期純利益を計上。

大手4社の19年度第3四半期決算(19/4~12)財務状況(単体)

(単位:億円)

区 分	営業収益	営業費用	経常利益	特別損失	当期純利益
アコム	2,446	1,673	795	▲198	392
アイフル	1,815	1,662	195	▲8	283
武富士	2,095	1,788	299	▲15	334
プロミス	2,089	1,886	208	▲78	137
4社計	8,444	7,008	1,497	▲300	1,146

(注) 19年12月末に利息返還損失引当金として、4社合計で1兆3,865億円を計上。

(参考)18年度(18/4~19/3)(通年)財務状況(単体)

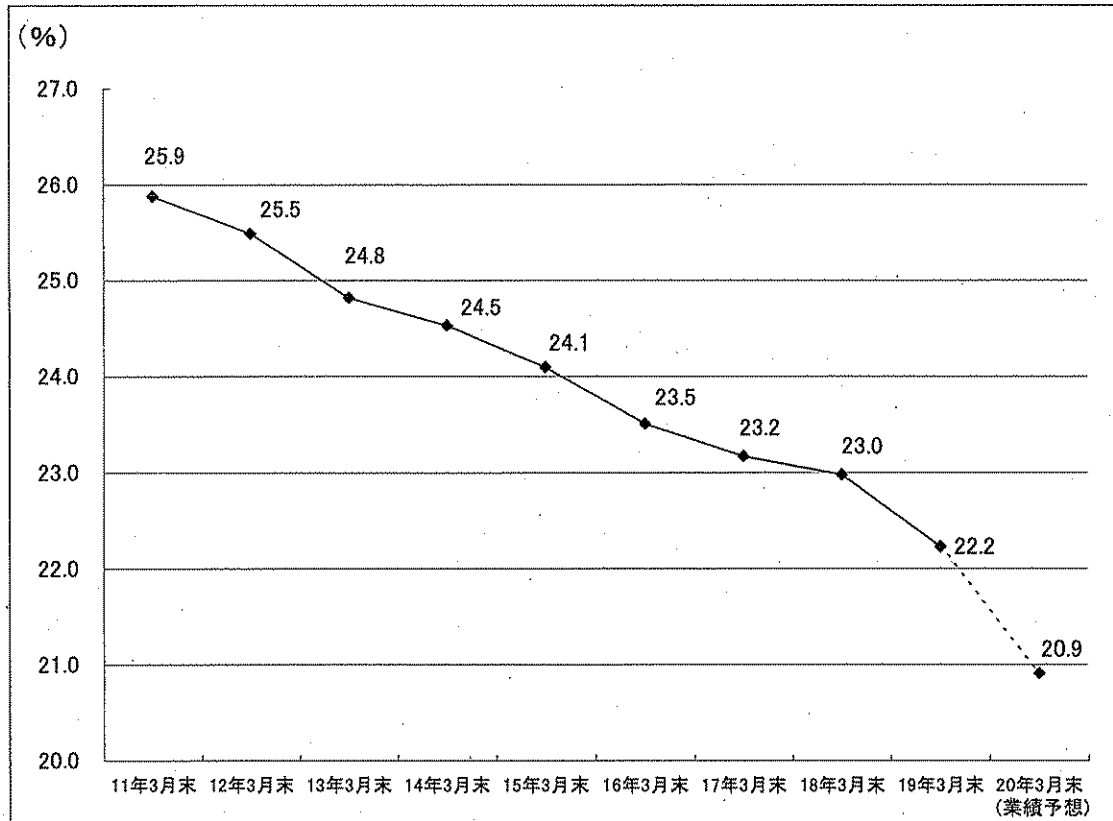
(単位:億円)

区 分	営業収益	営業費用	経常利益	特別損失	当期純利益
アコム	3,708	4,598	▲862	▲3,508	▲4,395
アイフル	3,008	4,077	▲1,012	▲2,429	▲3,594
武富士	3,280	4,939	▲1,657	▲2,730	▲4,814
プロミス	2,999	4,974	▲1,969	▲1,931	▲3,749
4社計	12,995	18,588	▲5,500	▲10,599	▲16,552

(注) 18年度末に利息返還損失引当金として、4社合計で1兆6,601億円を計上。

大手4社の平均貸付金利の推移

○ 無担保貸付の平均貸付金利は18年3月末:23.0% → 19年3月末:22.2%と0.8%低下。



(注) 平均貸付金利は、各年度の貸付利息収入を平均貸付残高（(期首貸付残高+期末貸付残高) / 2）で除すことにより算出。また、20年3月末は、業績予想に基づき算出。

(参考) 貸付上限金利引下げの動き

消費者金融業者

大手が利息制限法以内への金利引下げを公表。

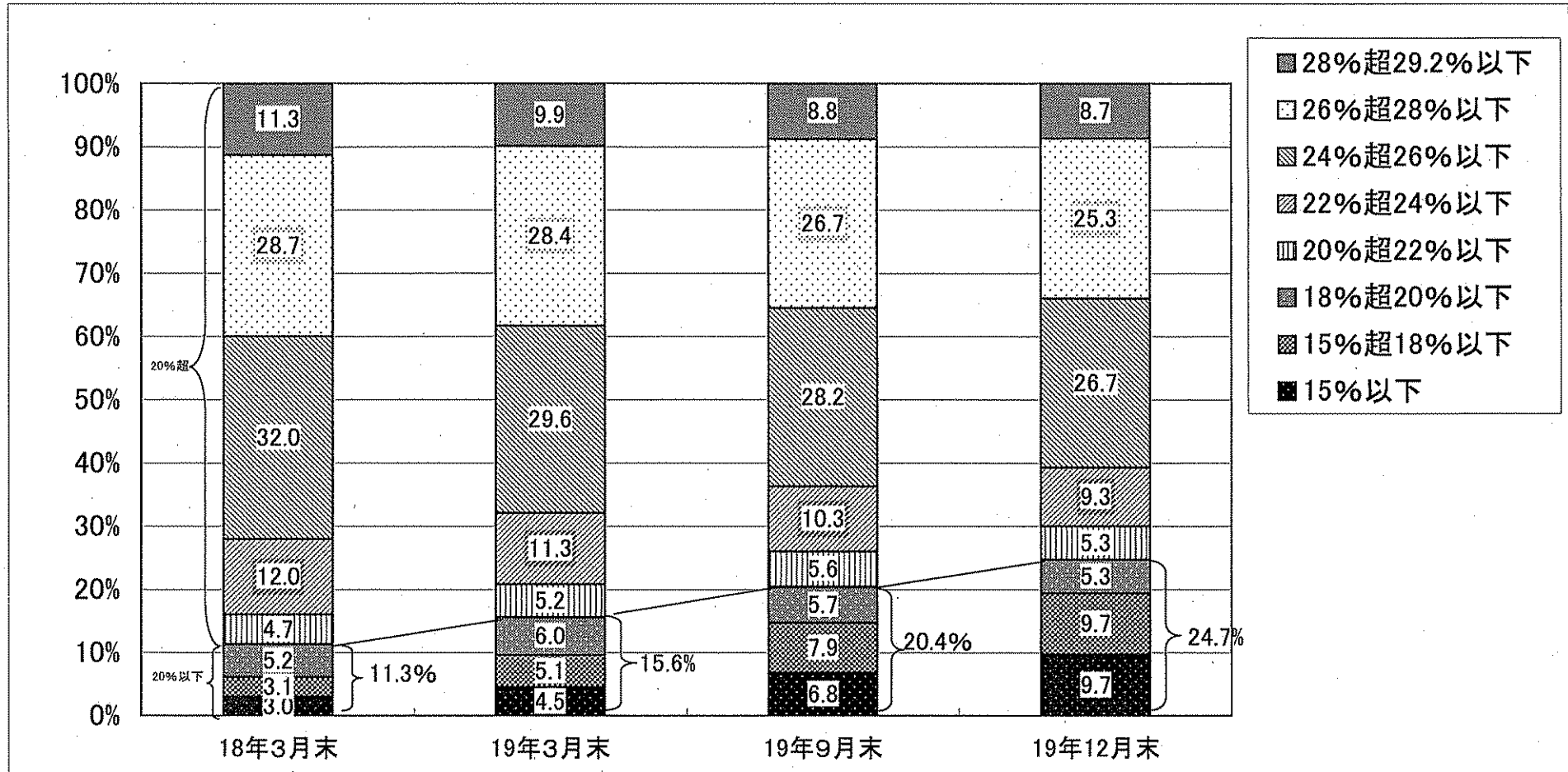
シンキ	28.835%以下	→	18%以下 (19年4月1日以降新規分より)
アコム	27.375%以下	→	18%以下 (19年6月18日以降新規分より)
アイフル	28.835%以下	→	20%以下 (19年8月1日以降新規分より)
CFJ	22.88%以下	→	17.88%以下 (19年8月21日以降新規分より)
プロミス	22.55%以下	→	17.8%以下 (19年12月19日以降新規分より)
武富士	27.375%以下	→	18%以下 (20年1月25日以降新規分より)

信販・カード会社

大手の信販・カード会社は、利息制限法以下への金利引下げを昨年来実施・公表済み。

- ・信 販： オリエントコーポレーション、クレディセゾン、JR東日本
- ・カード： 三菱UFJニコス、JCB、三井住友VISAカード

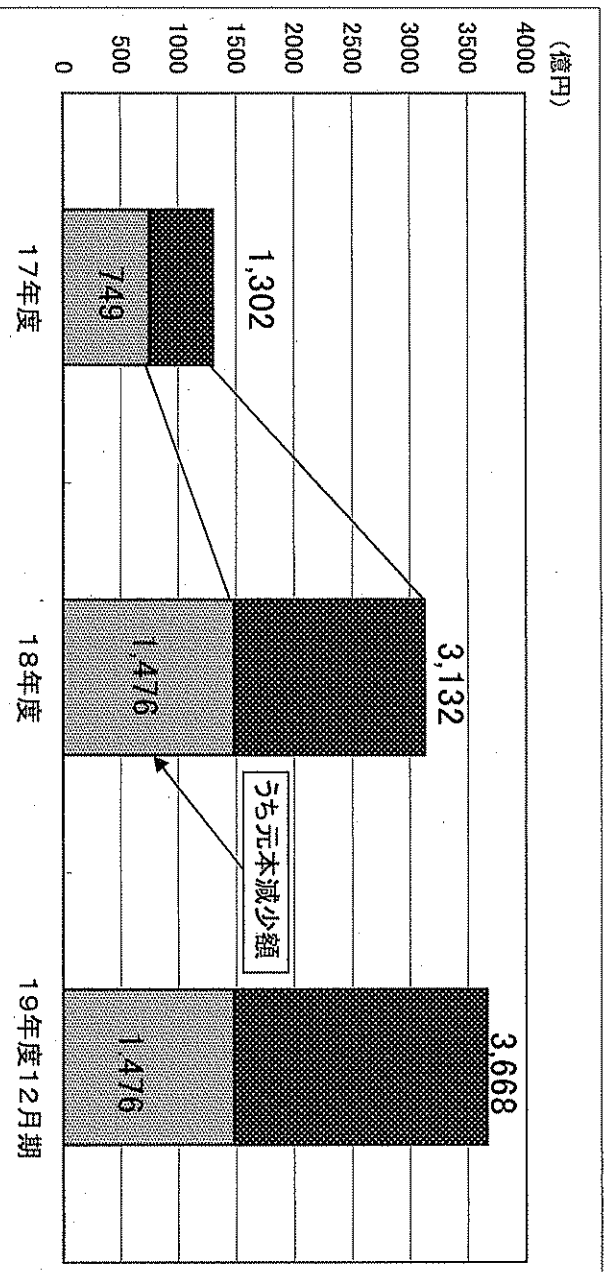
大手4社の貸付金利別貸付残高の割合



(注)消費者向無担保貸付残高の貸付金利別割合。

消費者金融大手4社の過払金返還請求による支払額の推移

○ 過払金返還請求の増加により、18年度は前年度に比べ支払額が2倍以上に増加。
19年度12月期も引き続き高水準で推移。

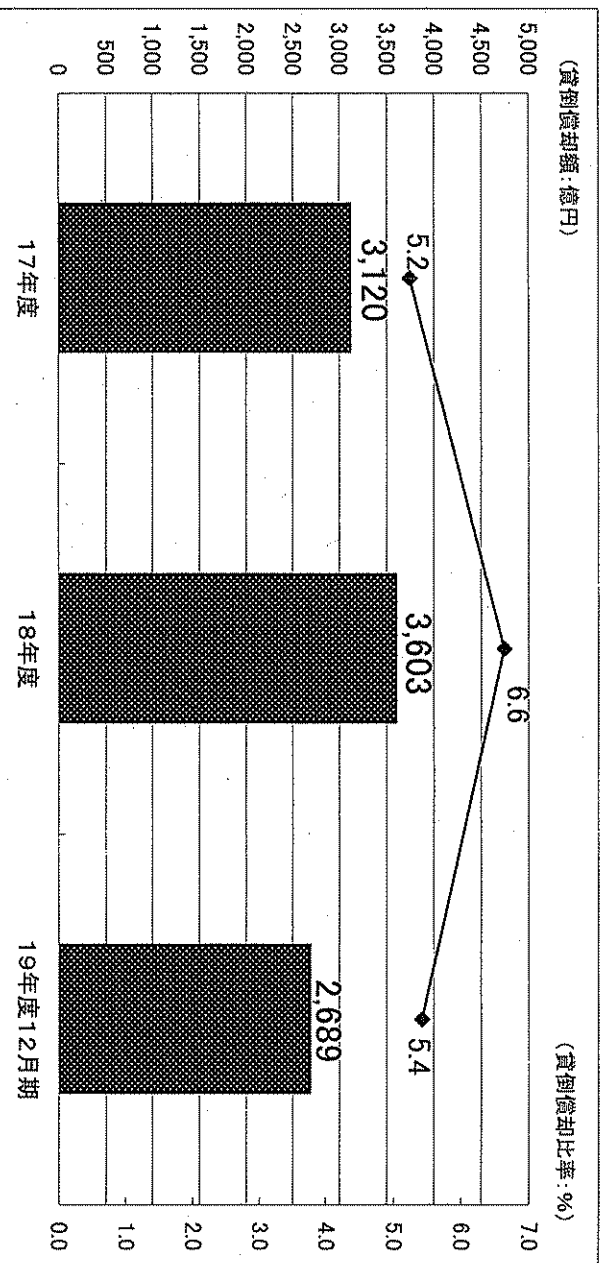


(注1) 19年度12月期は、19年4月から12月までの合計である。

(注2) 元本減少額について、元本減少分を貸倒費用の中で区分していない社においては推計値を含む。

貸倒償却の推移

○ 近年、貸倒償却が増大。



(注1) 19年度12月期は、19年4月から12月までの合計である。

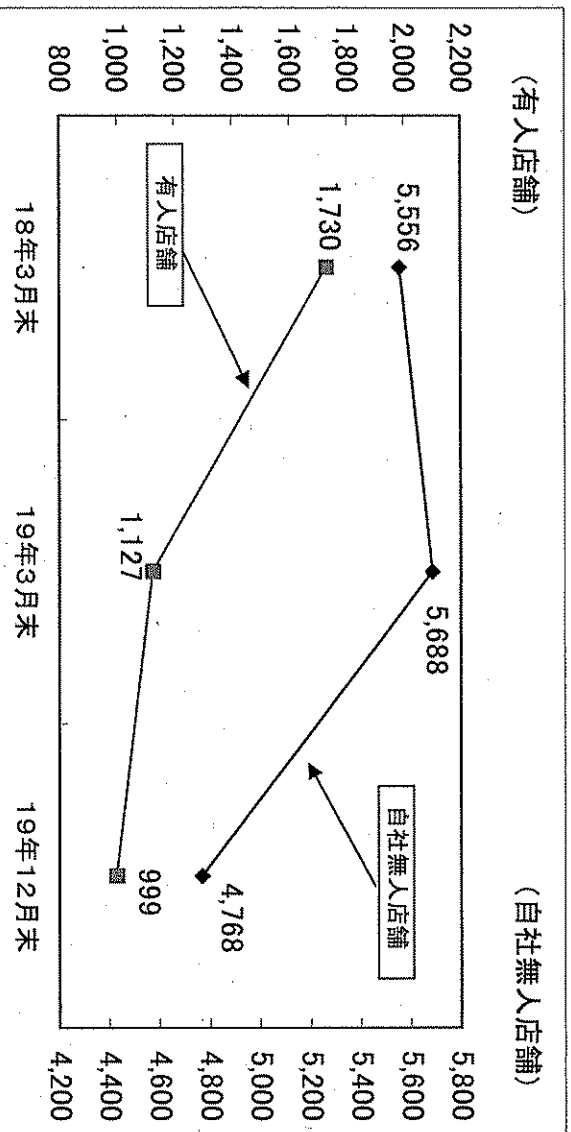
(注2) 貸倒償却額には、過払金返還請求による元本減少額を含まない。

(注3) 貸倒償却比率は、各期末現在の貸付残高に対する貸倒償却額の割合である。

大手4社の店舗数、従業員数の推移

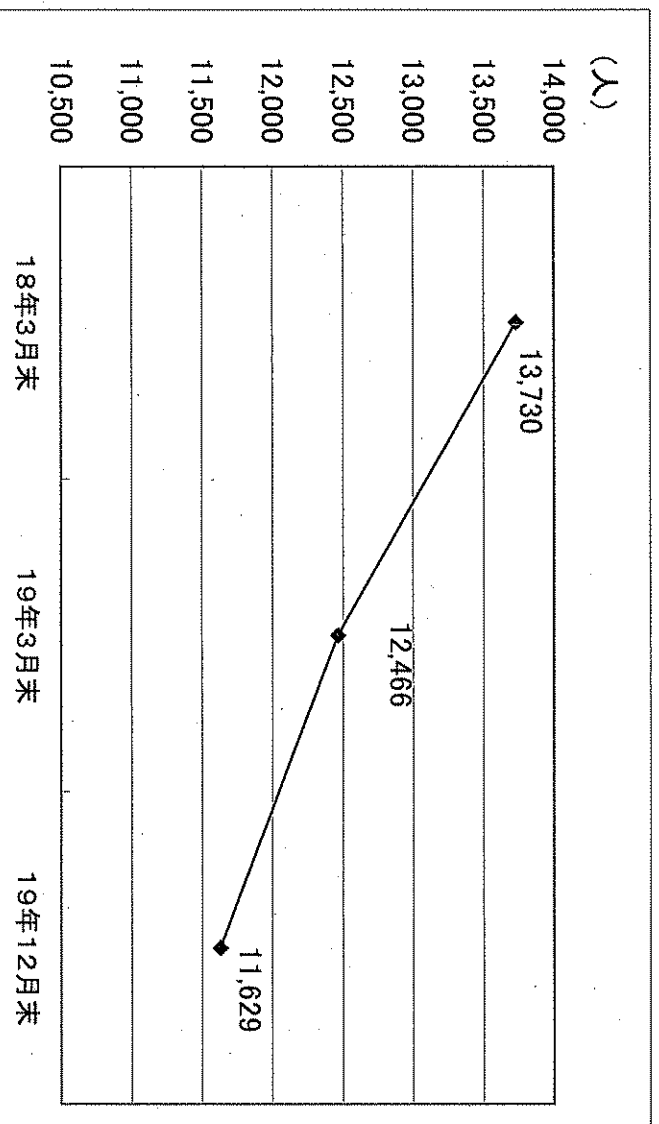
○ 店舗数、従業員数の削減など引き続きリストラを実施。

(店舗数の推移)



(注) 各社公表資料による。

(従業員数の推移)

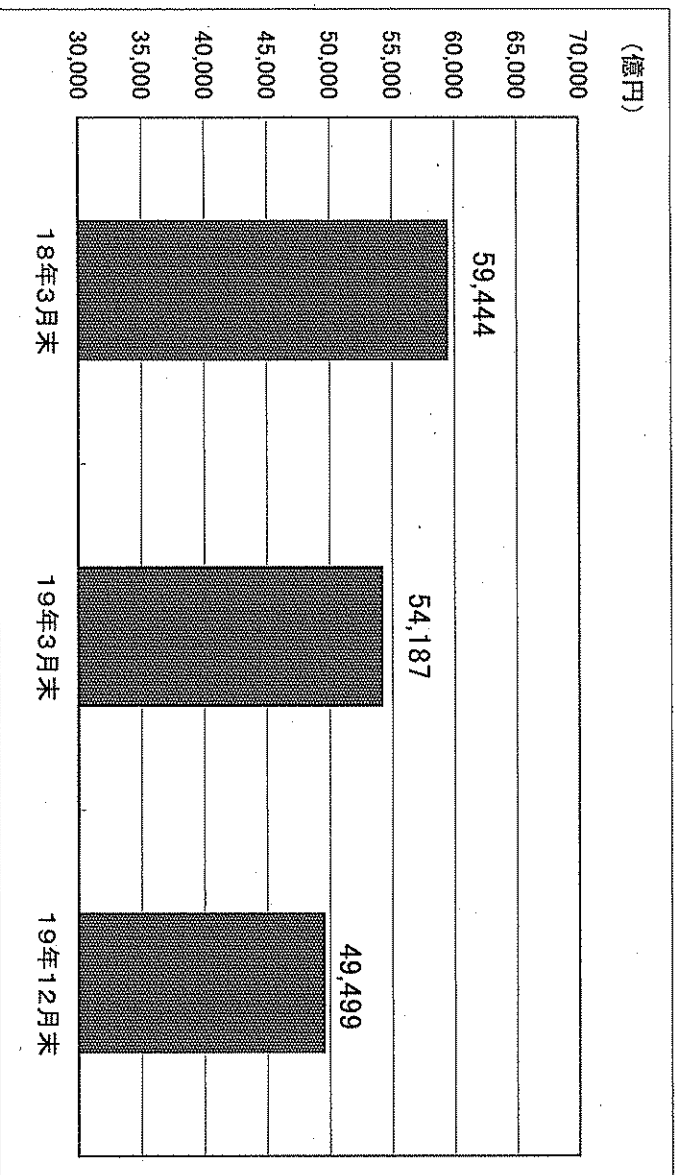


(注) 各社公表資料による。

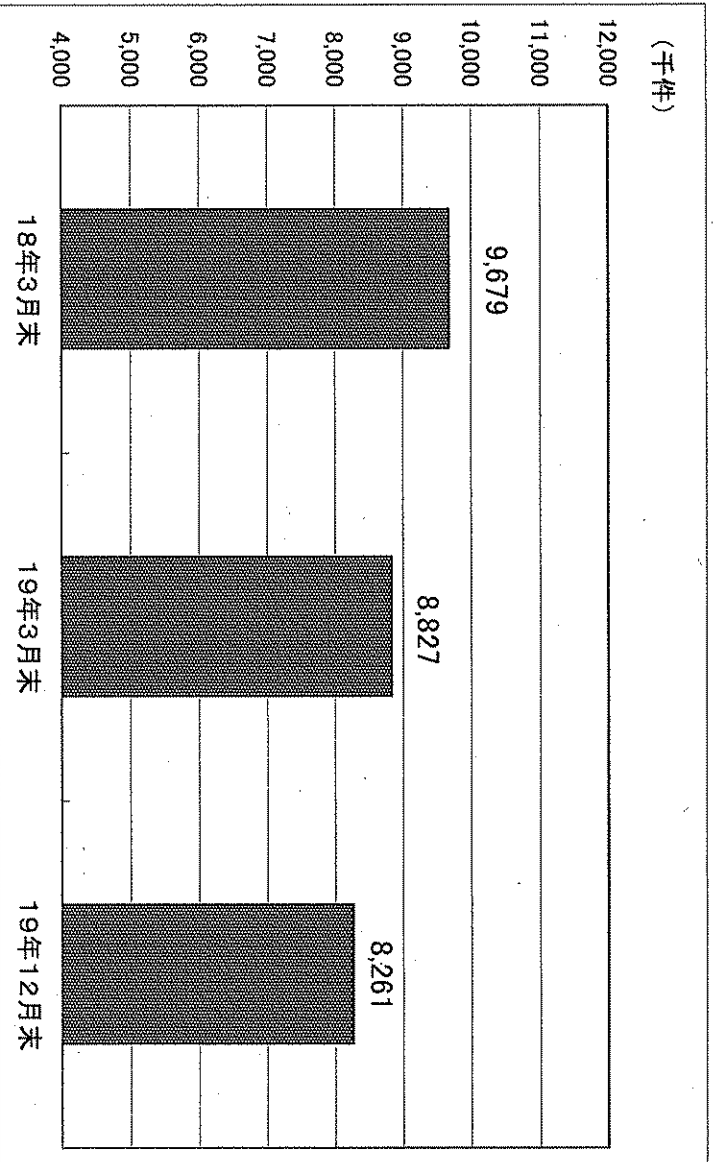
消費者金融大手4社の貸付残高、貸付件数の推移

○ 貸付残高、貸付件数ともに減少傾向。

(貸付残高)

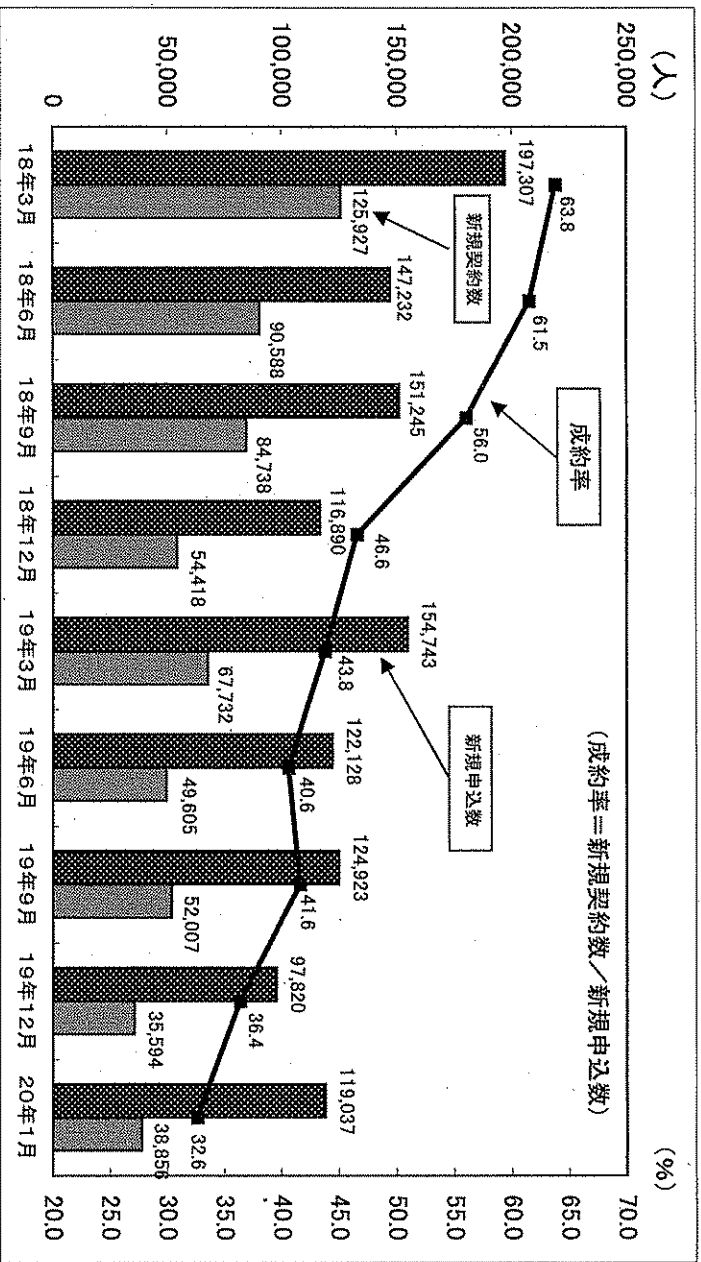


(貸付件数)



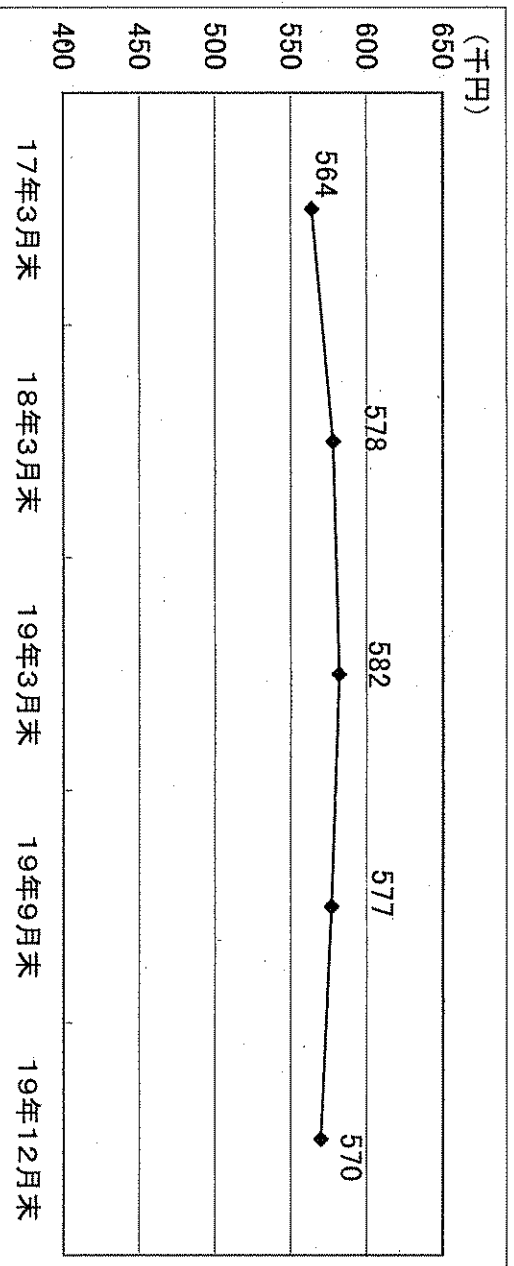
大手4社の成約率の推移

○ 成約率は、直近では36.4%(19年12月)→32.6%(20年1月)と3.8%減。



大手4社の消費者向無担保貸付1件当たりの貸付残高(4社平均)

○ 1件当たりの貸付残高は、ほぼ横ばい。



(注) 消費者向無担保貸付残高を同貸付件数を除すことにより算出。

無担保無保証借入の残高がある者の借入件数毎登録状況

(各月末)			平成19年												平成20年		
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
一人当たり 無担保無保証 借入の 残高有り件数毎 の人数	1件	万人	-	491.1	491.6	497.9	500.4	501.9	501.4	501.4	504.9	505.7	508.4	507.4	505.6	505.7	508.3
	2件		-	232.9	233.4	235.2	236.1	237.1	237.5	237.7	238.8	239.1	240.0	239.9	239.4	239.3	239.8
	3件		-	155.8	156.0	155.1	155.0	155.3	155.6	155.6	156.1	156.3	155.5	155.1	154.9	154.6	154.4
	4件		-	116.0	115.8	113.6	113.2	112.3	111.9	111.7	111.3	111.0	109.4	108.2	108.1	107.3	106.3
	5件以上		-	176.8	171.1	164.1	161.1	154.8	149.5	146.9	143.1	138.6	132.8	125.4	124.2	121.6	117.7
合計	人数	万人	-	1,172.5	1,167.9	1,165.8	1,165.7	1,161.4	1,155.8	1,153.5	1,154.2	1,150.8	1,146.2	1,136.0	1,132.2	1,128.4	1,126.4
	うち、延滞情報の登録がある者	万人	-	174.9	177.2	177.4	180.0	180.4	181.6	184.2	186.5	189.1	189.4	190.0	193.4	196.5	199.1
	残高金額	億円	-	138,119	136,502	134,470	133,653	132,060	130,645	129,636	128,866	127,564	125,759	123,351	122,502	121,260	120,031
	1人当たり残高金額	万円	-	117.8	116.9	115.3	114.7	113.7	113.0	112.4	111.6	110.8	109.7	108.6	108.2	107.5	106.6

◆表の見方

- (1) 「一人当たり無担保無保証借入の残高有り件数毎の人数」は、1件でも無担保無保証借入の残高がある者を、無担保無保証の借入件数毎に集計したもの。
完済した債務や残高がゼロの契約や無担保無保証以外の債務は1件として数えない。
債務者が破産や特定調停など法的整理を行った後に債権放棄されていないもの、貸金業者が過払金返還請求に応じた後に残高があるもの(平成20年1月以降)については1件として数える。
- (2) 「延滞」は、約定返済日(又は入金予定日)から3ヶ月以上何ら入金されないもの。
- (3) 「残高金額」は、当該債務者の残高のある全ての無担保無保証借入及び残高金額を集計したもの。無担保無保証以外(販売信用など)の件数や残高は含まない。

(注)本資料の数値等は全国信用情報センター連合会からの情報による。